

かぞく











か  
ぞ  
く

性描写あり  
（炭治郎の目慰描写含む）  
煉獄生存IF













俺の方こそ  
会いたかった

息があることを  
確認された煉獄は  
刀鍛冶の里で囮われ

無惨殲滅より前に  
意識を取り戻し

やつと歩けるようにな  
なつたそうだ

煉獄の安否は  
極秘とされていた

鬼に奇襲される  
可能性があつた

何より

傷口から鬼の細胞が  
癒着して生き延びた  
らしい！

落ち着いたか？

はい！

そつか…





自ら里の中心から  
離れ、一人生きる  
彼は何を思つて  
いるのか

鬼の細胞で傷を塞いで  
いるから太陽の下に  
出られない

それでも

生きていて  
くれてよかったです

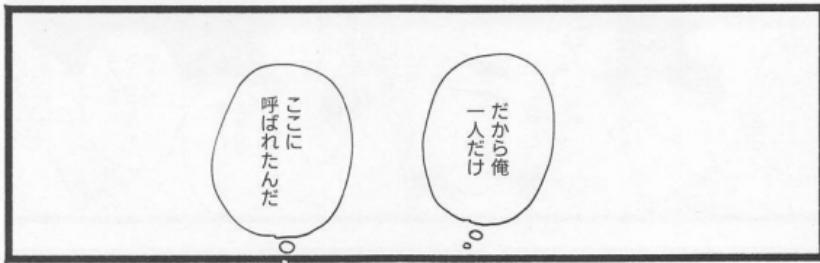
君の言葉が  
俺の心の  
支えになる

あなたは俺の  
心の支えだから



君ならいいかと

誰にも合わせる  
顔がないと  
思っていたが



ここに  
呼ばれたんだ

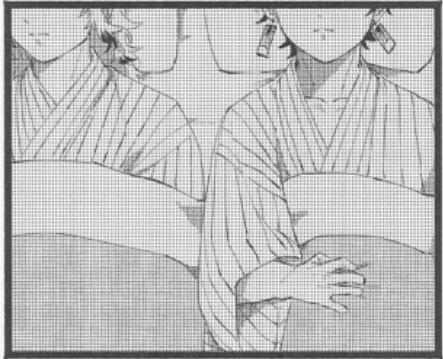
だから俺  
一人だけ



嬉しいなあ













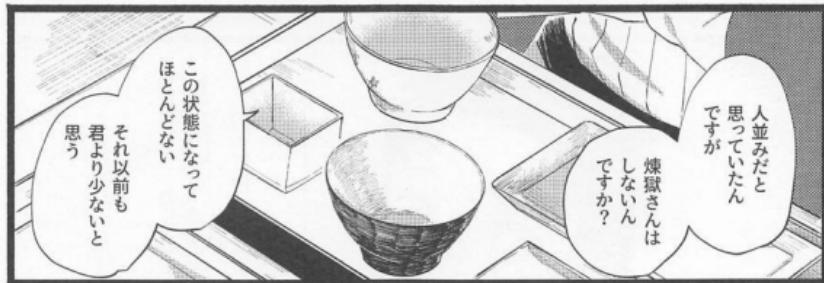
○  
。



妹たちと暮らして  
いるから普段は  
我慢しているの  
だろうか

頻度が高かつた



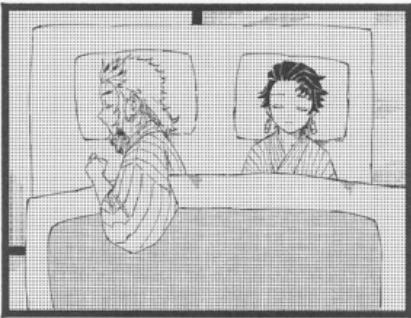








天婦 布団にしちゃもん。





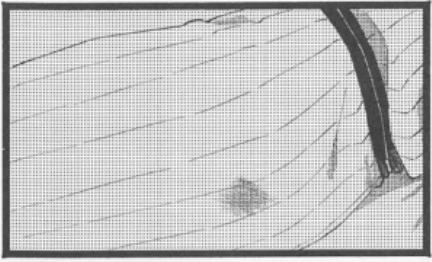
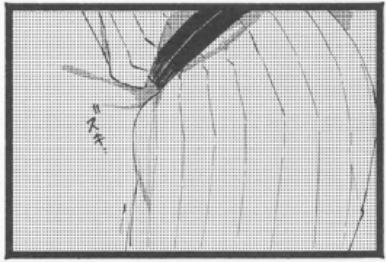
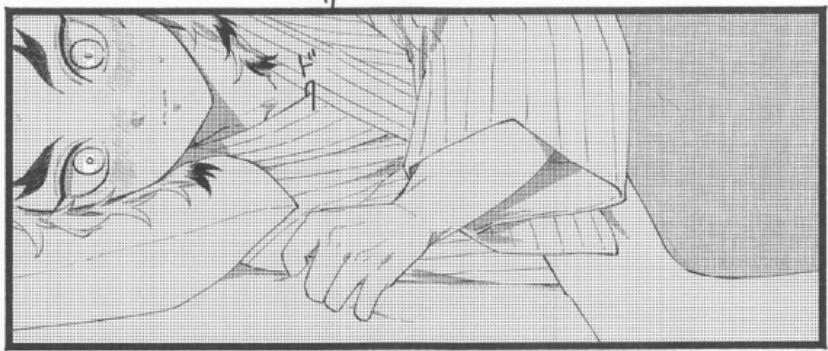
彼を傷つけて  
しまっただろうか

起こした方が  
いいだろうか

れんこくさん…

少年は  
夢の中で

俺を…



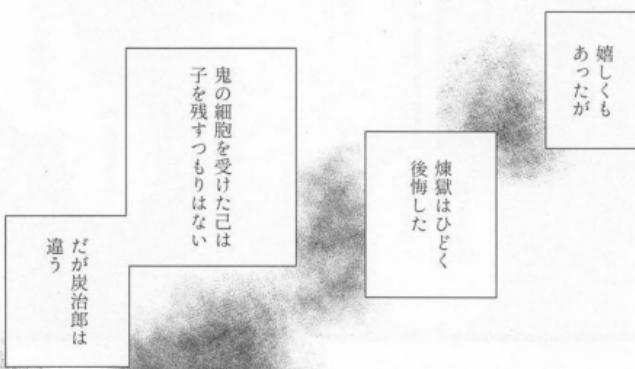
少年は俺を  
抱きたいの  
だろうか





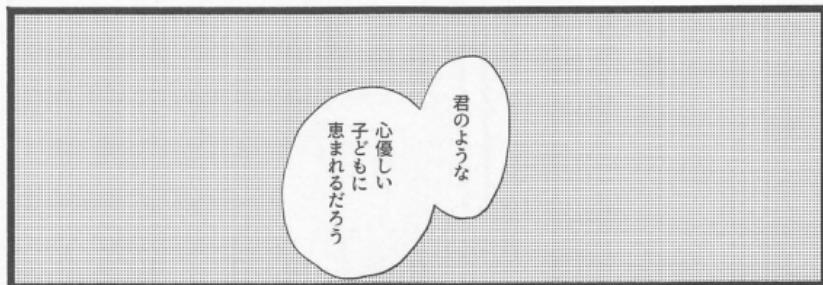


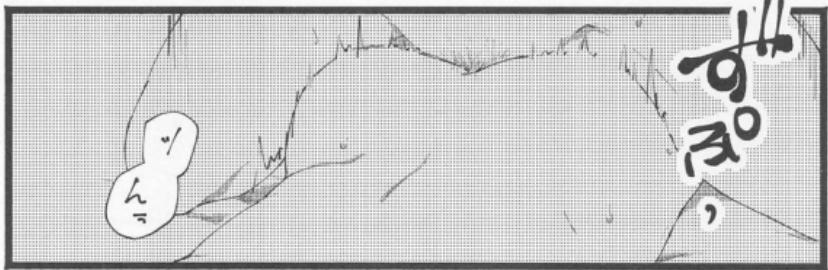




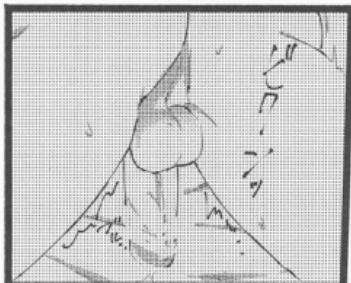








す  
る





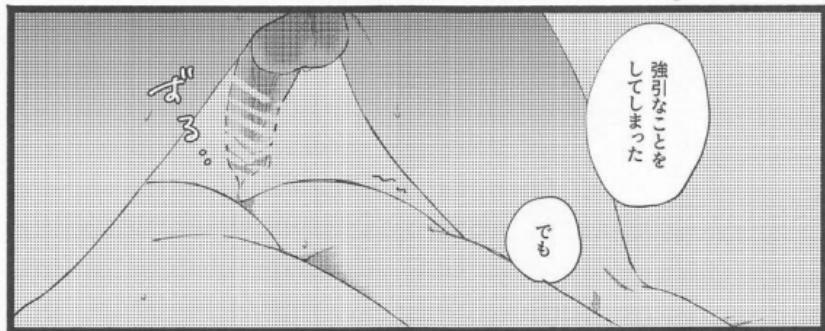












こういうことは  
もっと後にする  
ことだろう…

まだ口付けも  
していないのに

あっ！

俺もしたいです！

終。



なんで?

しばらくそつとして  
おやりなさい



お伺いして  
いいですかね

炭治郎さん全然  
膳を下げにこない…

あとがき

半年以上ぶりの炭煉新刊になりました…！

ポカチです。途中何描きたかったんだろうって  
我にかえるところが多かつたですが、

炭煉描けてとても楽しかったです。

元々描きたかったものとは離れてしまい

ましたが、暗い話を描く予定だったので、

せつかくの炭煉オノリーでも暗い話を

描くのもなあ；となつたのですな；

5月に発行できるよう頑張りたいです。

二人の隊服姿が恋しくなるね…！

いよいよ柱稽古ですね。あそこで炭治郎の  
煉獄さんに対する気持ちは強さに驚いた身  
なので、とても楽しみです！

ポカチ

※この本の無断転載・ネットオークションや  
フリー・マーケットへの転売行為は厳禁です。  
不要になつた際は中古同人誌ショッピングへ  
売却か、廃棄をお願いします。

発行日:2024年2月11日

発行:Jack in the Box / ポカチ

連絡先:pokachi2606@jack-in\_the\_box@hotmail.com

X:@pokachama

HP:<https://pokachama.net>

印刷:株式会社BRO'S



二〇二四年二月一一日  
鬼滅の刃ふわんぶつく 第十号  
竈門炭治郎×煉獄杏寿郎